



※収支報告書は、提出されたものがそのままインターネット上において公表されます。

収支報告書 (令和元年分)

1 政治団体の名称 千葉フロンティア
 2 主たる事務所の所在地 千葉県市川市行徳駅前1-26-15
 3 代表者の氏名 田中 甲
 4 会計責任者の氏名 佐伯 武志

問合せ先

(担当者) 田中 真紀

(電話) 047-376-5305

【留意事項】

国会議員関係政治団体については、1万円を超える支出を記載し、コピー機により複写した領収書の写しを添付すること。
なお、すべての領収書を保管すること。

国会議員関係政治団体の区分

(政治資金規正法第19条の7第1項)

第1号に係る国会議員関係政治団体
 第2号に係る国会議員関係政治団体
 ・公職の候補者の氏名 田中 甲
 ・公職の種類 衆議院議員
 (該当する方に○→) (現職 ・ 候補者)

・国会議員関係政治団体に関する特例の適用期間
 1年を通じて適用
 対象年の途中での適用の異動あり
 (「異動あり」の場合のみ以下を記入)
平成 年 月 日 から 平成 年 月 日 まで

※該当する区分に「✓」を付すこと。

| 政治団体の区分 | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 政党の支部 | <input type="checkbox"/> 政党 |
| <input checked="" type="checkbox"/> その他の政治団体(後援会等) | <input type="checkbox"/> 政治資金団体 |
| <input type="checkbox"/> その他の政治団体の支部 | <input type="checkbox"/> 政治資金規正法第18条の2第1項の規定による政治団体 |

| 活動区域の区分 | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 2以上の都道府県の区域等 | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 同一の都道府県の区域内 | |

| 資金管理団体の指定の有無 | |
|--|--|
| <input checked="" type="checkbox"/> 無 | |
| <input type="checkbox"/> 有 | |
| (以下 指定「有」の場合のみ記載) | |
| ・公職の種類 | |
| (該当する方に○→) (現職 ・ 候補者) | |
| ・資金管理団体の届出をした者の氏名 | |
| ・資金管理団体の指定の期間 | |
| <input type="checkbox"/> 1年を通じて適用 | |
| <input type="checkbox"/> 対象年の途中での適用の異動あり | |
| (「異動あり」の場合のみ以下を記入) | |
| 平成 年 月 日 から 平成 年 月 日 まで | |

注意(1)上記のうち、政治団体の名称、主たる事務所の所在地、代表者の氏名及び会計責任者の氏名に記載する内容は、届出た内容と一致してください。

(2)上記のうち、政治団体の区分、活動区域の区分、国会議員関係政治団体の区分、資金管理団体の指定の有無に記載する内容は、前年12月31日現在の状況に従い記載してください。

(3)記載した内容を訂正する場合は、会計責任者の押印が必要です。

(4)提出にあたっては、記載されたページのみ提出してください。

(下欄は記載不要。選挙管理委員会が記載。)

| 団体コード | 翌年への繰越金 |
|--------|---------|
| 362650 | 5,532 |

S 4/9 T

(その7-1) 個人

| (7) 寄附の内訳 (個人) | | | | | 寄附者の区分 | | 個人 | | | |
|----------------|---|--------|--------|-----|--------|-----------|---------------------------------------|--|-------|----|
| | | 寄附者の氏名 | | 金額 | | 年月日 | 住所 | | 職業 | 備考 |
| | | 十億 | 百万 | 千 | 円 | | | | | |
| | | | | 400 | 000 | R1. 5. 30 | 千葉県市川市南八幡4-10-8 | | 不動産管理 | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| 8 | 0 | 0 | この頁の小計 | | 400 | 000 | | | | |
| 8 | 1 | 0 | その他の寄附 | | | 0 | → ※ 下記注意(1)参照。 | | | |
| 9 | 0 | 0 | 合計 | | 400 | 000 | → ※ 数ページに及ぶ場合には、最後のページにのみ「合計」を記入すること。 | | | |

注意(1)年間5万円以下の寄附を受けた場合には、合算して「その他の寄附」欄に記載してもさしつかえない。
 ただし、租税特別措置法の規定の適用を受けたい場合は、寄附者ごとに記載すること。
(2) 同一の者から寄附を数回受けている場合には、必ず最初に合計額を記載し、次の行からその内訳を記載すること。
 (3) 候補者等が政党から受けた政治活動用資金を自己の資金管理団体に寄附した場合(「特定寄附」)には、氏名の前に(特)と記載すること。
 (4) 遺贈によってする寄附については、「備考」欄に「遺贈」と記載すること。

(その13-1)

3. 支出項目別金額の内訳

| 3. 支出項目別金額の内訳 | | | | | | |
|---------------|-----------------------------------|---|---|-----|-----|-----|
| (1) 支出の総括表 | | | | | | |
| 項 目 | | | | 金 額 | | 備 考 |
| | | | | 十億 | 百万 | 千 円 |
| 1 | 経 常 経 費 | | | | | |
| | (1) 人 件 費 | 0 | 1 | 0 | | |
| | (2) 光 熱 水 費 | 0 | 2 | 0 | | |
| | (3) 備 品 ・ 消 耗 品 費 | 0 | 3 | 0 | | |
| | (4) 事 務 所 費 | 0 | 4 | 0 | 54 | 000 |
| | 小 計 ((1)~(4)) | 8 | 0 | 0 | 54 | 000 |
| 2 | 政 治 活 動 費 | | | | | |
| | (1) 組 織 活 動 費 | 0 | 5 | 0 | 20 | 000 |
| | (2) 選 挙 関 係 費 | 0 | 6 | 0 | | |
| | (3) 機 関 紙 誌 の 発 行 そ の 他 の 事 業 費 ※ | 0 | 7 | 0 | 334 | 789 |
| (内 訳) | ア 機 関 紙 誌 の 発 行 事 業 費 | 0 | 8 | 0 | | |
| | イ 宣 伝 事 業 費 | 0 | 9 | 0 | 334 | 789 |
| | ウ 政 治 資 金 パーティー開催事業費 | 1 | 0 | 0 | | |
| | エ その他事業費 | 1 | 1 | 0 | | |
| | (4) 調 査 研 究 費 | 1 | 2 | 0 | | |
| | (5) 寄 附 ・ 交 付 金 | 1 | 3 | 0 | | |
| | (6) そ の 他 の 経 費 | 1 | 4 | 0 | | |
| | 小 計 ((1)~(6)) | 8 | 0 | 1 | 354 | 789 |
| | 合 計 | 9 | 0 | 0 | 408 | 789 |

※(080)行から(110)行の合計を、(070)行に記載すること

うち本部・支部間の交付金合計 円

←(800)行と(801)行の合計を記載すること

注意 支出が存在する場合は、下表に従い必要書類を添付すること(詳細は表(その14)、(その15-1)及び(その15-2)の注意書きを参照)

| 団体区分 | 個別に記載する金額 | 経常経費内訳書(その14) | 政治活動費内訳書(その15-1) | 政治活動費内訳書(その15-2) |
|-------------------------------|-------------|------------------|------------------|---------------------|
| 国会議員関係政治団体 | 1件1万円を超える支出 | 必要 | | |
| 上記以外の政治団体 (政党・資金管理団体・後援会等) | 1件5万円以上の支出 | 不要 ※資金管理団体は必要 | 必要 | 政治資金パーティーを開催した場合に必要 |

本部又は支部に対して供与した交付金に係る支出がある場合は、(その16)を添付すること。

(その15-1)

↓ 該当する項目に必ず○をすること

↓ 該当する分類を必ず記入すること

| (2) 政治活動費の内訳 | 項目別区分 | (該当する項目に○) | | 項目別区分 小分類 | (その13-2)注意事項のうち、項目別区分(小分類)例を参考に記入 | | |
|--------------------------------------|-------|--|--|------------------------------|------------------------------------|--------------|-------------------|
| | | 1. 組織活動費 2. 選挙関係費 3. 機関紙誌の発行事業費 ④ 宣伝事業費 | 5. その他の事業費 6. 調査研究費 7. 寄附・交付金 8. その他の経費 | | (ビラ制作費他) | | |
| 支出の目的 <small>※具体的に記入すること。</small> | 金額 | | 年月日 | 支出を受けた者の氏名 (団体にあっては、その名称) | 支出を受けた者の住所 (団体にあっては、主たる事務所の所在地) | 備考 | |
| | 十億 | 百万 | 千 | 円 | | | |
| 資料(マンガビラ)作成代 | | | 34 | 560 | R1. 8. 8 | 須田 孝子 | 静岡県富士市今泉2015-5 |
| 資料(マンガビラ)作成代 | | | 103 | 680 | R1. 9. 13 | 須田 孝子 | 静岡県富士市今泉2015-5 |
| ワイヤレスメガホン代 | | | 70 | 609 | R1. 9. 25 | 株式会社トランススタイル | 東京都渋谷区恵比寿2-28-10 |
| 資料(マンガ動画)作成代 | | | 82 | 080 | R1. 9. 26 | 東 大介 | 千葉県浦安市堀江2-14-19 |
| マンガビラ印刷代 | | | 43 | 200 | R1. 10. 31 | ハロー企画株式会社 | 東京都中央区東日本橋2-16-10 |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| この頁の小計 | | | 334 | 129 | | | |
| その他の支出 | | | | 660 | | | |
| 合計 | | | 334 | 789 | | | |

→ ※ 1件当たりの金額が、国会議員関係政治団体：1万円以下、それ以外の政治団体（政党・資金管理団体・後援会等）：5万円未満の支出は、一括してその合計額を「その他の支出」欄に記載すること（領収書の写しも不要）。なお、国会議員関係政治団体はすべての領収書を保管すること。

- 注意 (1) 政治活動費の支出があれば、必ず本表の提出が必要である。ただし、政治資金パーティー開催事業費については、表(その15-2)へ記載すること。
- (2) ①国会議員関係政治団体：1件当たりの金額が1万円超の支出について記載し、コピー機により複写した領収書の写しを添付すること。
②それ以外の政治団体（政党・資金管理団体・後援会等）：1件当たりの金額が5万円以上の支出について記載し、コピー機により複写した領収書の写しを添付すること。
- (3) 領収書を徴し難かったものについては、「領収書を徴し難かった支出の明細書」を提出すること。
- (4) 金融機関等への振込による支出は、「振込明細書に係る支出目的書」に振込明細書の写しを添付して提出すること。
- (5) 項目別区分は、総括表の項目を、適宜、小分類し、それぞれ別葉として作成すること。

(その17)

資 産 等 の 状 況

全団体必要

1 資産等の総括表

| 資 産 等 の 有 無 | | | | | | |
|--|----|----|---|---------------------------------|-------------------------------------|-----|
| 資 産 等 の 項 目 別 区 分 | | | | 有 <small>※注(3)参照 88</small> | 無 | 備 考 |
| | 14 | 16 | | | | |
| ア 土 地 | 0 | 1 | 0 | <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | |
| イ 建 物 | 0 | 2 | 0 | <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | |
| ウ 建物の所有を目的とする地上権又は土地の賃借権 | 0 | 3 | 0 | <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | |
| エ 取得の価額が100万円を超える動産 | 0 | 4 | 0 | <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | |
| オ 預金(普通預金及び当座預金を除く。) 又は貯金(普通貯金を除く。) | 0 | 5 | 0 | <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | |
| カ 金 銭 信 託 | 0 | 6 | 0 | <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | |
| キ 有 価 証 券 | 0 | 7 | 0 | <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | |
| ク 出 資 に よ る 権 利 | 0 | 8 | 0 | <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | |
| ケ 貸付先ごとの残高が100万円を超える貸付金 | 0 | 9 | 0 | <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | |
| コ 支払われた金額が100万円を超える敷金 | 1 | 0 | 0 | <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | |
| サ 取得の価額が100万円を超える施設の利用に関する権利 | 1 | 1 | 0 | <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | |
| シ 借入先ごとの残高が100万円を超える借入金 | 1 | 2 | 0 | <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | |

注意(1)すべての団体が提出するものであること。

(2)団体としての資産等について記載するものであり、全ての項目について有・無のいずれかに「✓」を付すこと。

(3)「有」欄に✓を付けた資産等については、その内訳を表(その18)に記載すること。

全団体必要

宣 誓 書

添 付 書 類 (別添のとおり)

- 領収書等の写し
- 政治資金監査報告書 (国会議員関係政治団体に限る。)

※添付した書類の「□」に「✓」を付すこと。

この報告書は、政治資金規正法に従って作成したものであって、真実に相違ありません。

令和 2 年 4 月 8 日

政治団体の名称 千葉フロンティア

会計責任者の氏名 佐伯 武志



(以下は解散届提出時のみ記入)

(代 表 者 の 氏 名)

(印)

※解散の場合は、解散届も必要となります。

政治資金監査報告書

令和2年3月25日

国会議員関係政治団体 千葉フロンティア
代表 田 中 甲 殿

登録政治資金監査人

有 賀 祥



登録番号

第 3590 号

研修了年月日

平成22年5月7日

1、監査の概要

- (1) 私は、政治資金規正法（以下「法」という。）第19条の13第1項の規定に基づき、国会議員関係政治団体 千葉フロンティア の令和1年に係る法第12条第1項に規定する収支報告書のすべての期間を対象として、当該収支報告書並びに当該収支報告書に係る会計帳簿、明細書、領収書等、領収書等を徴し難かつた支出の明細書、振込明細書及び振込明細書に係る支出目的書（支出の目的が記載された振込明細書の写しを含む。以下同じ。）について、支出に関する政治資金監査を行った。
- (2) この政治資金監査は、法第19条の13第2項に定めるところにより政治資金適正化委員会が定める「政治資金監査に関する具体的な指針」（以下「政治資金監査マニュアル」という。）に基づき行った。
- (3) 私の責任は、外部性を有する第三者として、国会議員関係政治団体の会計責任者の作成又は徴取した収支報告書並びに当該収支報告書に係る会計帳簿、明細書、領収書等、領収書等を徴し難かつた支出の明細書、振込明細書及び振込明細書に係る支出目的書について、政治資金監査マニュアルに基づき政治資金監査を行った結果を報告することにある。
- (4) この政治資金監査は、国会議員関係政治団体 千葉フロンティア の主たる事務所において行った。

2、監査の結果

私が実施した政治資金監査の結果は、以下のとおりである。

- (1) 法第19条の13第2項第1号に規定する事項について、会計帳簿、明細書、領収書等及び振込明細書が保存されていた。
なお、領収書等を徴し難かつた支出の明細書及び振込明細書に係る支出目的書は存在しなかった。
- (2) 法第19条の13第2項第2号に規定する事項について、会計帳簿には、当該国会議員関係政治団体に係るその年における支出の状況が記載され、かつ、当該国会議員関係政治団体の会計責任者が当該会計帳簿を備えていた。
- (3) 法第19条の13第2項第3号に規定する事項について、法第12条第1項に規定する収支報告書は、会計帳簿、明細書、領収書等及び振込明細書に基づいて

支出の状況が表示されていた。

(4) 法第19条の13第2項第4号に規定する事項について、領収書等を徴し難かった支出の明細書及び振込明細書に係る支出目的書は、存在しなかった。

3、業務制限

国会議員関係政治団体 千葉フロンティア と私との間には、法第19条の13第5項の規定に違反する事実はない。

また、国会議員関係政治団体 千葉フロンティア と政治資金監査の業務を補助した使用人その他の従業者との間においても、同様である。

以上

